

質 問 回 答

2016年12月19日

「(案件名) アフリカ地域アフリカ稲作振興のための共同体 (CARD) 終了時レビュー調査」(公示日: 2016年12月7日 / 公示番号: 160950) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	p. 1 1. 調査の背景	「2018年のCARD終了時に開催される総会」とありますが、本件調査期間中には総会は開催されないのでしょうか。	調査期間中には総会の開催予定はありません。
2	p. 2 3. 調査対象地域	現地調査対象国への訪問時期について、おおよそいつになるのかの見込みはありますでしょうか。それとも、どの国へいつ渡航するのかは、受注者の裁量によって決定することになるのでしょうか。	現地調査対象国への訪問時期は、提案内容を元に各国JICA事務所を通じて調査実施に不都合が無いかを確認の上、決定します。そのため、提案通りの渡航予定となるとは限りません。
3	p. 2 3. 調査対象地域	前問に関して、例えば、プロポーザルにおいて、日本出国 A国 B国 C国 D国 帰国 という日程を提案し、契約後に日程調整次第で日本出国 A国 B国 帰国 日本再出国 C国 D国 帰国という日程に変更することは認められますか。	調査対象国の事情により、訪問時期の変更が必要になる場合、効率的な調査実施のために訪問国の順序を変更することを検討して頂きます。各国事情により、どうしても一旦帰国する必要がある場合には、プロポーザルからの変更を認めます。
4	p. 3 (4) 国別調査	公示において現地調査対象国とされているコートジボワールは、ヤムスクロが首都である一方、多くの政府機関はアビジャンに立地しています。同国のCARDフォーカルポイントはアビジャンに立地すると想定していいですか。	コートジボワールのCARDフォーカルポイントはアビジャンに立地しています。

通番号	当該頁項目	質問	回答
5	p. 3 (4) 国別調査	CARD 事務局はケニアに置かれているところ、同国は公示において現地調査対象国に含まれておりません。ケニアを現地調査対象国に含めることを特に提案しない場合でも、CARD 事務局への訪問は必要でしょうか。	業務指示書で示した現地調査対象国はCARD の実施状況を確認するための対象国です。ケニアを現地調査対象国として提案しない場合でも、ケニアの AGRA に設置されている CARD 事務局を訪問し、CARD 事務局の機能や体制に関する現地調査を実施してください。
6	p. 8 2. 業務量の目途と業務従事者の構成(案)	p. 8 に「計 2 グループでの実施を想定している」とは、いずれの現地調査対象国もいずれか一方のグループが調査に当たるものと理解してよろしいでしょうか。 (仮に評価分析 2 名プラス稲作振興 2 名の 4 名全員で 10 カ国を訪問するとすれば、滞在日数は 1 カ国当たり 10 日未満となると思われます。C/P が多忙であることを考慮すれば、この日数では面会の調整が不調に終わる可能性がかなりあると思われます。そこで、公示にあるように評価分析 1 名プラス稲作振興 1 名の 2 名×2 グループが 5 カ国ずつ訪問することとすれば、滞在日数を増やすことができます。)	2 つのグループのいずれかが 10 カ国を訪問することでよく、4 名全員で 10 カ国を訪問する必要はありません。

以 上